



定期便で各市町村立図書館へ運ばれて行く本

あゆち

愛知県図書館報

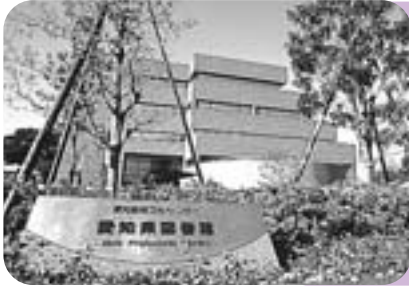
NO.9
2009.10

特集 ● つながる図書館

愛知県図書館は全国の図書館とつながっています。
あなたの町の図書館から、遠くの町の図書館まで——
本は全国を行き来しています！



愛知県図書館ってどんな所？



愛知県図書館は、平成3年4月、栄地区の愛知県文化会館内にあった「愛知図書館」の後を引き継ぎ、現在の名城地区（三の丸一丁目）にオープンしました。平成22年で開館20年目を迎えます。

◀ 図書館の窓からは豊かな緑と名古屋城が一望できます！

愛知県図書館の基本理念

- 「県民に開かれた図書館」
- 「資料情報センターとしての図書館」
- 「県内の市町村立図書館へのバックアップを行う図書館」
- 「愛知芸術文化センターの一翼を担う図書館」

市町村立図書館を支える愛知県図書館

- 100万冊以上の豊富な蔵書を活かして、県内の市町村立図書館に対して、資料の紹介や提供などの支援を行っています。
- 県内の情報ネットワークと資料搬送のための定期便を整備し、図書館間の資料の貸し借り（相互貸借）がスムーズにできるようにしています。市町村立図書館はこの定期便を利用することで、東海北陸圏内の図書館から無料で相互貸借をすることができます。
- 市町村立図書館に講師を派遣したり、研修会を開催し、市町村立図書館職員のスキルアップに貢献しています。

愛知県図書館は、県内唯一の県立公共図書館として、市町村立図書館に支援を行うことで、県民の皆様の読書・調査・研究のニーズにお応えしています。

コラム

図書館のない地域へのサービス

県内には60の市町村があり、図書館は分館を含めて93ありますが、その分布は都市部に集中しています。未だに図書館のない市町村は10箇所もあります。そういった地域へ、かつては愛知県図書館から自動車の移動図書館を運行していました。現在は公民館の図書室等に数百冊単位で図書を貸し出す『貸出文庫』という形で、図書館のない地域への支援を行っています。



いろいろな図書館

ひとくちに図書館と言っても、いろいろな種類の図書館があることをご存知ですか？ここではその種類と特徴をご説明します。

●市町村立図書館

地域の住民への直接サービスが主な役割。地域に密着したサービスを行っている。おはなし会の開催などのほか、学校図書館と連携して地域の子どもたちへの読書支援をしている図書館も多い。一般的な図書が充実しており、読書を楽しみたい人や調べものをしたい人など、誰でも気軽に利用することができる。

●都道府県立図書館

県民全体にサービスを提供するほか、その県の中核図書館として、市町村立図書館を支援している。収集した資料の保存につとめ、地域の資料保存センターとしての役割も担っている。調査・研究機能が充実しており、調べものをするのにおすすめ。最寄の市町村立図書館を通じて利用することも可能。

●大学図書館

その大学に所属する教員や学生などに資料を提供するのが主な役割。最近は地域住民に対してもサービスを行う大学も増えてきているが、利用には紹介状が必要となる場合もあるので、事前に利用条件を確認しておくこと。公共図書館にはない専門的な資料を多く所蔵している。専門的な調査・研究におすすめ。

●専門図書館

特定の専門分野の資料のみを扱う図書館。愛知県内では議会図書室やアトライブラリー、愛知県産業労働センター「あいち情報ステーション」などがある。自治体が設置するもののほか、民間企業がその調査・研究のために設置するものもある。利用が特定メンバーに限られることもあるので注意。

●国立国会図書館

国立の図書館として、国内出版物を網羅的に収集・保存している。本を出版した者は国会図書館に納本する義務がある。全国の図書館サービス網の中心となる「図書館の図書館」としての役割があり、最寄の図書館を通じて国会図書館の資料を取り寄せることができる(ただし館内利用のみ)。また、郵送複写サービスは個人でも利用できる。満18歳以上の人は直接訪れて利用することも可能。

ポイント「目的に合った図書館を選ぶ」

上記のように様々な図書館がありますが、それぞれ得意分野があります。本を探す場合、最新の小説なら市町村立図書館、専門書なら大学図書館、それでも見つからない時は国立国会図書館、というように目的の本がどの図書館にあるかを考えて探すのがポイントです。



探している本が見つからない、絶版で手に入らないという経験はありませんか？
 こんな時は図書館のカウンターで職員にお尋ねください。他の図書館で所蔵して
 いないかを調査して、取り寄せて提供いたします。
 このように、図書館同士が所蔵している資料を貸し借りすることを「**相互貸借**」
 といいます。

愛知県図書館 で 他の図書館 の本を借りる

カウンターに用意されている「**リクエストカード**」にご記入ください。愛知県内
 の市町村立図書館をはじめ、他の都道府県の図書館、大学図書館、専門図書館(室)、
 国立国会図書館など全国各地の図書館から取り寄せます。

*資料によっては取り寄せできないもの、館内でご利用いただくものもあります。



広がる、ネットワーク

愛知県図書館では、県内の市町村立図書館の全館と、岐阜・三重・富山・石川の
 各県立図書館との間に資料搬送のための定期便を運行しています。また、名古屋
 大学・名古屋市立大学・南山大学の図書館と愛知県図書館との間で、図書相互
 貸借や複写物の受け渡しを定期便で行う実証実験を行っています。

●こんな本を取り寄せました●

- 地域にちなんだ資料は、地元の図書館が充実！
『京野菜の動向』京都府立図書館より、『加賀・能登の庭園』石川県立図書館より
- 専門書は大学図書館が充実！
『具体例から始める線型代数』南山大学より、『解剖生理学』名古屋市立大学より
- 特定の分野に強い、専門図書館(室)！
『堀場製作所25年のあゆみ』神奈川県立川崎図書館社史室より
- 最後のよりどころ、国立国会図書館！
『犬の心電図』『電池業界に関する市場調査 '06』『インパールへの道』

他の図書館 で 愛知県図書館 の本を借りる

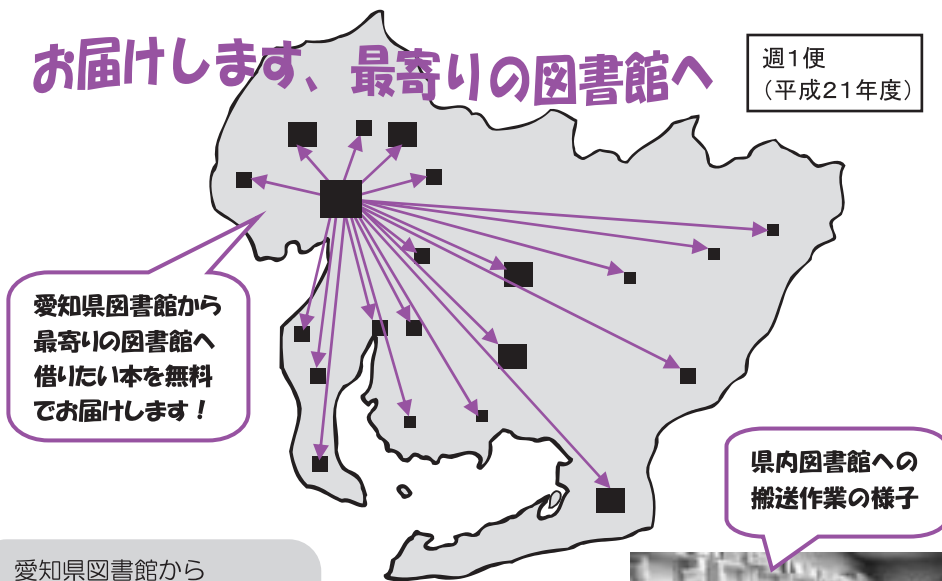
愛知県図書館の資料は、直接来館しなくても、市町村立図書館や公民館図書室
 などの最寄りの図書館に申し込んで貸出・閲覧することができます。

愛知県図書館は、仕事や生活に役立つ図書をはじめ、愛知県に関する資料、調査
 研究のための資料など、幅広い資料を収集・保存しています。要望に応じて県内
 各地の図書館に資料をお届けします。申し込み方法については、最寄りの図書館
 でおたずねください。

*資料によっては貸出できない場合があります。雑誌・AV資料は他館へ貸出できません。

お届けします、最寄りの図書館へ

週1便
(平成21年度)



愛知県図書館から
 県内図書館への
 貸出冊数 (平成20年度)
 16,019 冊



愛知県図書館地下1階 作業室

●こんな本を貸しました●

ある町立図書館からの依頼
 「昭和30年頃の名古屋駅西と中村公園の辺りの写真が載った資料はありますか？」
 愛知県図書館は地域資料として愛知県に関する資料を網羅的に収集・保存して
 います。『愛知県 20 世紀の記録』『目で見える名古屋の 100 年』等の資料を
 定期便で送りました。

全国の図書館の本を探す

図書館は県内の図書館だけでなく、全国の図書館とネットワークで繋がっています。インターネットで県内や全国の図書館の蔵書が検索できるサイトをご紹介します。

※下記のサイトは愛知県図書館ホームページのリンク集からも行くことができます。



● 愛知県内の図書館の蔵書を検索する

● 愛蔵くん (http://www.aichi-pref-library.jp/oudan/aichi_oudan_f.htm)

愛知県内の公共図書館の蔵書を一度に検索できる横断検索システム。

● 愛知県内図書館 雑誌・新聞総合目録

(<http://www.aichi-pref-library.jp/soumoku/index.html>)

愛知県内の公共図書館等が、現在継続して受け入れている雑誌・新聞を収録した目録。

● 全国の図書館を検索する

● ゆにかねっと (<http://unicanet.ndl.go.jp/psrch/redirect.jsp?type=psrch>)

全国の都道府県立図書館・政令指定都市立中央図書館・国立国会図書館の所蔵する本を検索できるサービス。和図書のみ検索できます。

● Webcat Plus (<http://webcatplus.nii.ac.jp/>)

全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌を検索できます。一致検索のほか、テーマに関連する図書を自動で探し出す連想検索ができます。

● NDL-OPAC (<http://opac.ndl.go.jp/>)

国立国会図書館の蔵書検索システム。一般資料の検索のほか、雑誌に掲載された記事や論文を検索できる雑誌記事索引などがあります。

● 全国新聞総合目録 (<http://sinbun.ndl.go.jp/>)

全国の図書館が所蔵している新聞を検索できます。



読みたい本が見つかったら…



★本を取り寄せる → 相互貸借 (詳しくは4ページへ)

本を借りたい場合は、最寄の図書館に資料の取り寄せを依頼してください。ただし、資料によっては借りられない場合もあります。また、取り寄せた図書館内でのみ利用でき、館外には持ち出せない資料もあります。(※相手館により利用条件が異なります。)

★コピーを取り寄せる → 文献複写

雑誌や新聞など、一部の資料は相互貸借できない場合がありますが、必要な箇所のコピーを取り寄せることができます(文献複写依頼)。図書館を通じて取り寄せる場合と、個人で取り寄せできる場合があります。詳しくは最寄りの図書館へご相談ください。愛知県図書館では2階カウンターで文献複写の受付を行っています。

愛知県図書館はあなたの自宅にもつながっています。直接来館しなくても、インターネットや電話で利用できるサービスがあります。忙しい毎日の中でも様々なサービスを利用して図書館を有効活用してみませんか？

どんな本があるの？

愛知県図書館の蔵書は、携帯サイトやインターネットから、いつでも、どこからでも、調べることができます。QRコードが読み取れる携帯電話の場合は、右のQRコードからアクセスしてください。



★本の予約

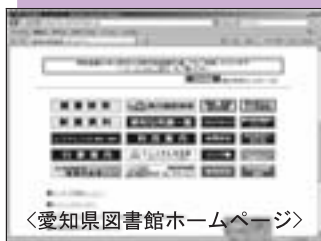
読みたい本が貸出中の場合は、携帯サイトやインターネットから予約をすることができます。(注)

★新着資料 (※携帯サイトからはご利用になれません)

平成21年9月よりホームページで新着資料の一覧を見ることができるようになりました。この1ヶ月に新しく入った資料を知ることができます。



「今何冊借りていたかな？」「返却期限はいつまで？」



＜愛知県図書館ホームページ＞

自分の利用状況を、携帯サイトやインターネットから確認することができます。(注)

登録したパスワードやメールアドレスも変更することができます。

今何借りていたかな？



調べたいことがあるのだけど…

100万冊以上の所蔵資料を使って、図書館司書が疑問を解決するための資料や情報を提供するレファレンス・サービス。来館しなくても、郵便、ファックス、電話、電子メールなどを使って質問できます。お気軽にどうぞ！



【電話】 052-212-3200(レファレンス専用)

【ファックス】 052-212-3674

【電子メール】ホームページの「メールレファレンスの申込み」フォームから送信してください

(注)携帯サイトやインターネットから予約・利用状況の確認をするには事前にパスワードの発行やメールアドレスの登録が必要です。初めて利用する場合は、1階カウンターへお越しください。

